



俺には大切な
人がある



子供の頃から
ずっといつしよで

互いに資産家の
生まれで色々
複雑な事も
あるけれど



俺にとって
家族のような…

いやそれ以上の
存在だ！
そんな彼女が…

いつか絶対
ドームで演奏
してやるぜ！！

そっかまあ
頑張れっ





おはよう
ございます



エリナ君の
ご両親の会社が
経営難でね
私が融資した

その担保で
彼女には
まあ家政婦に
近いことを
してもらおう



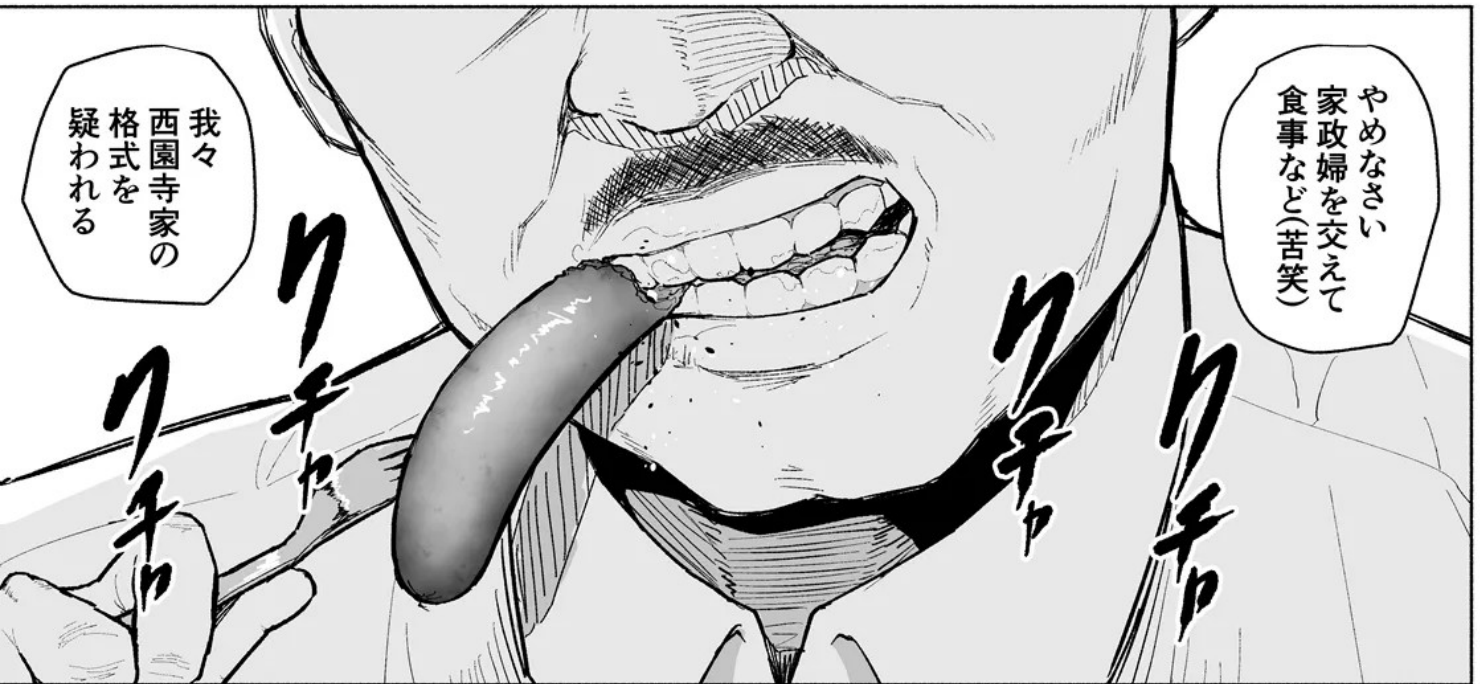
さて直人
この話は終わりだ
朝食にするぞ

急すぎて頭が
追いつかないけど
エリナ達の助けに
なるならきつと
悪いことじゃない...



離れ離れになる
わけでもない
それなら俺達の
関係は今まで通りだ

つてかエリナ
お前も一緒に
食べようぜ!!



やめなさい
家政婦を交えて
食事など(苦笑)

我々
西園寺家の
格式を
疑われる



さてエリナ君
こっちへ来なさい

かしこまり
ました
旦那様



お気遣い
感謝いたします
ですが私は後ほど
頂きますので

そ…うか…
分かったよ

悪いエリナ
なんか落とし...



親父い!!
何してんだあ!!



何って仕事を
させているんだ

こんなのが仕事?!
掃除とか洗濯だろ
普通!?

これでも
それなりの家の
娘だ雑事など
使用人任せで

家事など禄に
出来るわけが
ないだろう

そんなこと...

それならプロを
雇う方が得だ



今の俺には
到底払えない
そんな事
分かってる!!

それでは
話にならない

これから勉強して
必ず親父に有益な
人間になって
いつか絶対に払う...

だから出世払い...
じゃないけど...
頼む...いや

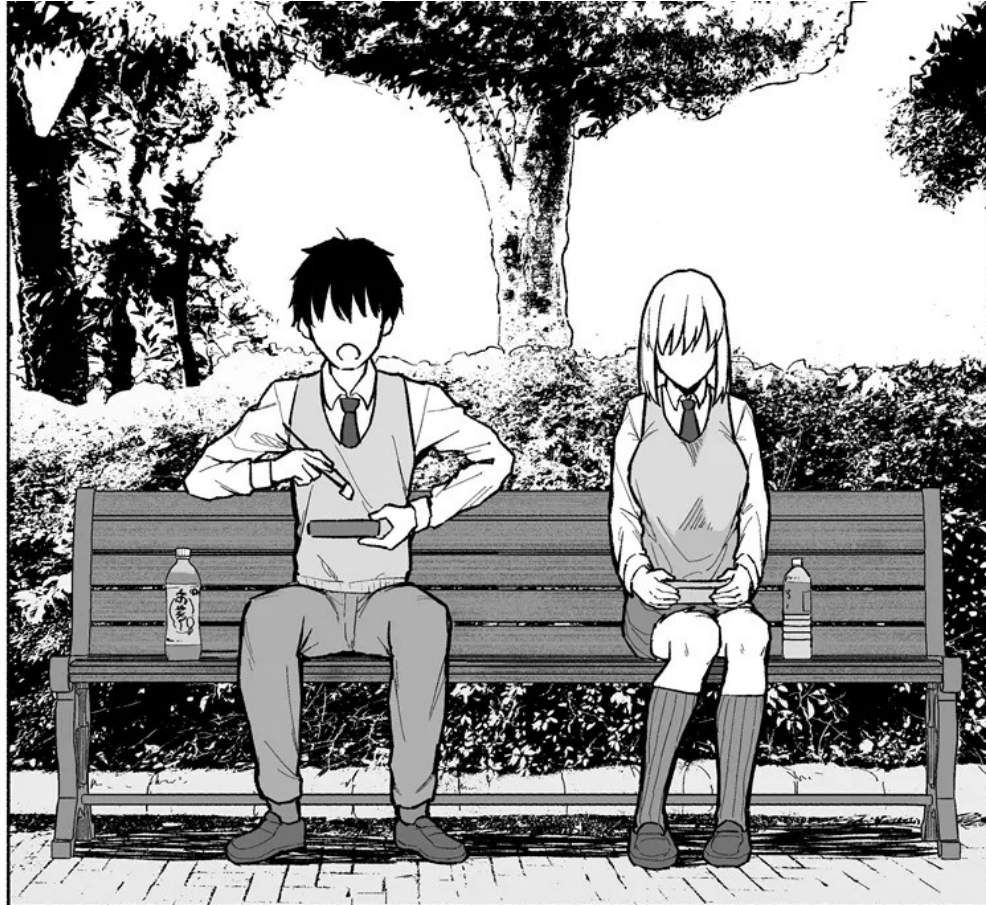
70
円

お願いします
エリナに手を
出さないで
ください

面白いことを
言うじゃないか

良いだろう
私を落胆
させるなよ
直人

ありがとう!!
親父!!



バーカ

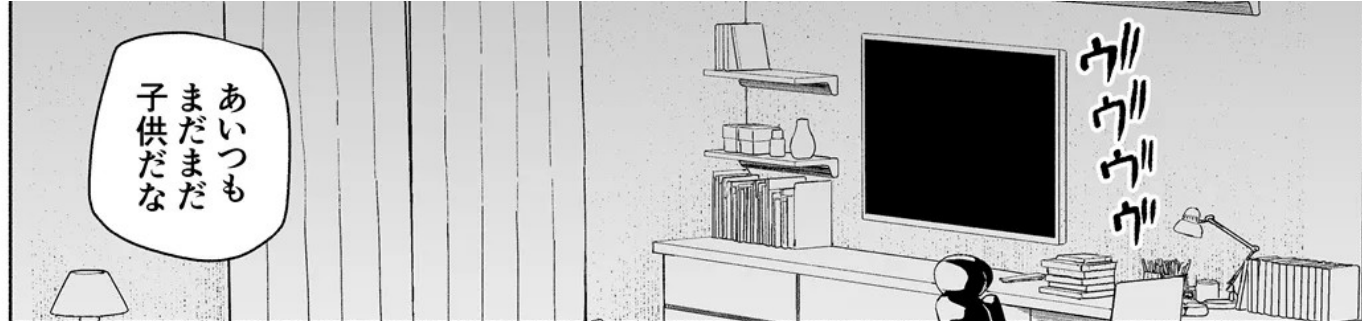
俺は俺が一番
やりたいことしか
やらねーよ

ポッ

だからさ
気にすんな

うん…
うん!!

ありがとう…!!







おお…これは…
尻の穴まで見事な
桜色だ…日本人の
血だけでは
こうはならん

お母様の血を
色濃く受け継いで
いるのだね



ああ(笑)それは
デリカシーの無い事を
聞いてしまったね

うむこれは
紛れもなく
処女の証



母には刺るよう
言われましたが…

友人は誰も刺って
おらず私だけ
刺るのは恥ずかし
かったからです



しかし欧米では
毛は剃るものと
聞いたが

お母様に
教わらなかった
のかねん?
どうなんだ?

痛っ

